

平成 24 年 9 月 6 日

各 位

東 京 都 千 代 田 区 麴 町 三 丁 目 2 番 4 号
会 社 名 株式会社スリー・ディー・マトリックス
代 表 者 名 代表取締役社長 高村 健太郎
(コード番号：7777)
問 合 せ 先 取 締 役 新 井 友 行
電 話 番 号 03 (3511)3440

自己組織化ペプチド技術の『修飾ペプチド特許』に関する特許取得のお知らせ

当社が米国マサチューセッツ工科大学（以下 MIT）より独占実施権の許諾を受けている自己組織化ペプチド技術について、細胞培養への適用に関して日本における特許が成立いたしました。同特許は米国において特許成立しておりましたが、日本国内でも成立となりましたのでお知らせいたします。

- 【発明の名称】 修飾を組み込んだ自己集合ペプチドおよびそれを使用する方法
- 【特許番号】 特許第 5057781 号
- 【特許権者】 Massachusetts Institute of Technology

本特許は、自己組織化ペプチドに生体機能を活性化する短いモチーフ配列を付加し、そのペプチドを足場にして細胞を培養する方法とその応用に関する特許で、修飾した自己組織化ペプチドによる 3 次元足場環境下で細胞を培養することの有用性が示されております。現在は臨床応用に向けて、MIT の発明者の Shuguang Zhang 博士（本特許の出願人）、提携先の各研究機関が当該分野の研究を進め、論文、学会でその成果を発表しております。

修飾ペプチドでは、従来の無修飾の自己組織化ペプチドと比較して、細胞の生育がよいことが骨組織、皮膚組織、心筋組織、神経組織の細胞で確認されており、現在も研究が進められております。本特許に示された培養法は従来の自己組織化ペプチドと比較して、より効果的に細胞を培養できる方法の一つになります。

当社では、本特許を活用して再生医療領域での研究開発を進めてまいります。現在は基礎研究段階ですが、骨再生・皮膚再生・臓器再生の各分野に有効な医療製品の開発を進め企業価値の拡大を図ってまいります。

なお、現段階においては、本件による本年度以降の業績予想への影響はありません。

以 上